

「2022年度 第1回コンソーシアムひょうご神戸 トップセミナー」報告書

一般社団法人大学コンソーシアムひょうご神戸

- ・プログラム名：大学コンソーシアムひょうご神戸 FD・SD トップセミナー

GIGA スクール構想がもたらす高等教育への影響

- ・日時 2022年8月3日(水)10:00~12:00
- ・会場 オンライン(Zoom) (配信場所：兵庫大学)
- ・概要 初等中等教育では、コロナ禍におけるオンライン授業実施で「GIGA スクール構想」が3年前倒しになった。プログラミング教育などDXが進む社会に向けた初等中等教育の変革、授業方法や学習形態の変化は今後の高等教育にも大きな影響を及ぼすことが予想される。本セミナーでは、これからの高等教育のあり方、次代の学生像を取組事例から考える。
- ・対象 大学教職員、小学校・中学校・高等学校教職員
- ・内容 第一部「これからの高等教育のあり方」  
講師：村田 治 氏  
関西学院大学長、文部科学省中央教育審議会委員

第二部「初等中等教育におけるICT活用教育の現状と未来」

講師：森山 潤 氏

兵庫教育大学 学校教育研究科 教授

兵庫県版プログラミング教育スタートパック構築事業協議会委員長

- ・主催 一般社団法人大学コンソーシアムひょうご神戸

-プログラム実績-

参加者数：113名（大学等51校、企業団体等4、事務局1）

参加校内訳	参加校数	参加人数
加盟校	19	67
非加盟校	32	36
その他(団体・企業等)	4	5
事務局	1	5
合計	56	113

## 参加者内訳

(加盟校 19 校 67 名)

大手前大学、大手前短期大学、関西国際大学、関西学院大学、甲南大学、神戸学院大学、神戸市外国語大学、神戸松蔭女子学院大学、神戸親和女子大学、神戸大学、神戸常盤大学、神戸薬科大学、園田学園女子大学、姫路大学、兵庫教育大学、兵庫県立大学、兵庫大学、兵庫大学短期大学部、流通科学大学

(非加盟校 32 校 36 名)

秋田大学、大阪教育大学、大阪経済大学、大阪大学、岡山大学、学校法人桐蔭学園、学校法人奈良学園法人本部、学校法人北海学園、京都芸術大学、京都橘大学、国際医療福祉大学、静岡大学、四天王寺大学、芝浦工業大学、西南学院大学、摂南大学、創価大学、中部大学、東京経済大学、同志社大学、比治山大学、広島工業大学、広島大学、福岡大学、北海学園大学、武庫川女子大学、武蔵野大学、名城大学、横浜商科大学、立命館大学、龍谷大学、関西学院中学部

(その他・企業等 5 社 10 名)

株式会社内田洋行、大学のための Future Design 研究会、兵庫県教育委員会 等

(地域別：参加状況)

大学別参加地区	参加大学数	参加人数
兵庫県	21	67
関西(兵庫除く)	11	15
関東	7	8
中部	3	3
中国	4	4
その他(北海道、東北、	5	6
合計	51	103

(教職員別：参加状況)

教職員人数	職位	人数
教員	理事・学長	7
	副学長	3
	学部・学科長	1
	教授	16
	准教授・助教授	13
	特任教授	8
	講師等	6
合計	54	
職員	事務長・事務長補佐・室長	6
	事務部長・事務部長補佐	7
	次長・課長	16
	課長代理	3
	職員・課員等	17
	合計	49

## 参加者アンケート(感想抜粋)

### 質問1. 全体の内容について

- ・初等中等教育と高等教育の接続問題を改めて考える良い機会となった。
  - ・ご専門家のお立場で、国の政策や方針をお伺いできた。大きな流れを本学の政策に組み込む動機付けができた。
  - ・現在の高等教育の課題と GIGA スクール構想下での初等中等教育の現況・目指すところの理解が深まった。
  - ・小中高大の各段階において情報や STEAM に関する教育の進展がみられ、更にどのようにしてこの流れを確固たるものにしていくかについてかなりの知見が得られた。
  - ・これからの教育の大きな方向性を村田先生から学び、その教育の実際について森山先生から学ぶことができた。教師教育に携わる私にとって、今後の教育や研究を考える良い機会となった。
  - ・現役の高等学校長として実践してきたことが誤りではなかったこと、大学での授業の方法性についても改めて確信が持てた。
  - ・テーマに関して、現在の日本の状況を掴めたとともに、まさに「文系」である自分にとっては自明でない基礎知識が得られ、参考になった。
- 外国人講師として、大学の講師として日本（兵庫）の中学校・高校でこのような学びの取り組みにしていること、教えていただき、伝統的な教育を行っている自分自身の教授法を見直すきっかけになった。
- ・村田先生の理論と森山先生の教職実務がうまく調和し、高等教育と初等中等教育の両面から俯瞰でき、わかりやすく、より理解が深まった研修会であった。

### 質問2. 関西学院大学 村田治先生 ご講演「これからの高等教育のあり方」について

- ・文教政策の動向をデータを用いて跡付けながらわかりやすく説明され、問題の本質がよく理解できた。
- ・日本の教育政策の方向性の特徴や課題が明瞭に示され、非常に理解しやすかった。
- ・現在の大学教育が直面している課題を整理していただいたことで、今後取り組むべき事柄が見えてきたように感じている。
- ・現在の省庁の方針の整理が大変分かりやすかった。STEAM 教育や文理融合の理念の重要性は分かっていたつもりだが、それがなぜ重要なのか、というところのエビデンスについてもご紹介いただき、大変参考になった。
- ・まさにその通り。教科横断、文理の解消、課題を解決するための学び等、今後の教育の目標を的確に発信されていた。
- ・時代の変化と共に、教育（カリキュラム）も変化しないといけない、そして AI 時代に生

きる若者を育てる立場に立っている私達もこの「変化」に柔軟性をもって向き合う必要性を感じた。

- ・学内で議論されている内容と同内容であったが、改めて整理することができた。
- ・海外の大学との比較を踏まえ、今後の日本の高等教育のあり方や課題点について改めて認識することができました。日本の社会の構造改革と初等中等教育との接続が重要課題であると感じた。
- ・高等教育のこれからとその注意すべきポイント、現状の課題など明確になったこと。学生の出口のイメージすることの参考になった。
- ・大学入試段階における情報科目格差のお話は非常に参考になった。

### 質問3 兵庫教育大学 森山潤先生「初等中等教育における情報教育・ICT活用教育の現状と未来」について

- ・初等中等教育の情報教育の実態と課題が理解できた。
- ・将来大学が受け入れる学生について多くの同僚に知ってもらい、今後の教育に生かし欲しいと思う話題について知ることができた。
- ・学校間格差問題などについての指摘もあり、当該教育の推進上、課題も多いという印象を持った。
- ・教員養成上の課題など、取り組むべき内容が少しわかってきた。
- ・初等教育からの積み重ねが大学教育に影響するので、現状を知ることが必要と感じた。
- ・現在の教育の実践にもとづきながら、いま話題の教育の方向性について学ぶことができた。
- ・初等中等教育の現状を的確に述べられ、高等教育との接続について課題を提起されたことは、大学の教員の刺激になったと思われる。
- ・「文+理+テクノロジー=だれかのためのあったらいいな、を創る」に感激。
- ・初等中等教育における教育DXの実態を知ることができた。
- ・GIGA世代が大学へ入学してくる際の授業の在り方について検討を進める必要性を実感することができた。
- ・初等中等教育現場における情報教育の現状を認識することができ、大学教育での情報科目に関する提供、ICTを活用した大学教育のあり方について考えるきっかけとなった。
- ・様々な格差があり、これをどう解決していくかが課題だと感じた。今後、新学習指導要領で学んできた生徒に対する対応が高等教育に求められることも認識できた。
- ・初等中等教育の現状とスキーム、今後生徒像が理解でき、これからの生徒の出口のイメージがつかめかけ、参考になったため。
- ・格差、今後の入学者についての多様化、想定等についての見解を聞いて大変参考となった。

#### 質問4 ご意見・ご感想

- ・非常に有意義なセミナーを開催していただきありがとうございました。
- ・村田先生から最後にご発言のあった、高大接続改革に関するお話を伺いたいと思った。
- ・米国で利用しておりましたスクラッチが、現在、日本でも活用されており、教育の国際的伝播を目にさせていただいております。ただし、根底にある意識は伝播しないことを強く感じております。社会で活用する力を身につけ、人生を豊かにするために学習するスタンスの米国に対し、日本では形式として整えられたプログラムを履修することに未だ重きがあり、偏差値の高いブランド教育を”受けたこと”が評価される体質から脱却できていないように伺えます。戦後、未だに「質と実」を得る段階に達しにくい国家体質から早々に脱却しない限り、国際競争で盛り返すことはなかなか困難かと思えます。本当に難しいです。
- ・表面的なお話にとどまらず、本質的な部分についても触れておられたのが印象的でした。
- ・次回もこのような今後の高等教育に求められるテーマについてお願いしたい。

#### <講演写真>



(左) 第一部「これからの高等教育のあり方」関西学院大学：村田 治 氏

(右) 第二部「初等中等教育における ICT 活用教育の現状と未来」

兵庫教育大学：森山 潤 氏



(左) 開閉会のご挨拶 兵庫大学：河野 真 氏

(右) 司会進行 兵庫大学：吉原 恵子 氏

以上